

# 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和2年42週（令和2年10月12日～令和2年10月18日）

福岡県感染症情報センター

## ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	10	594	269	13,330
腸管出血性大腸菌感染症	3	140	88	2,418
レジオネラ症	1	44	59	1,609
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	25	6	602
侵襲性肺炎球菌感染症	1	62	9	1,247
梅毒	4	255	66	4,412
播種性クリプトコックス症	1	6	1	110

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

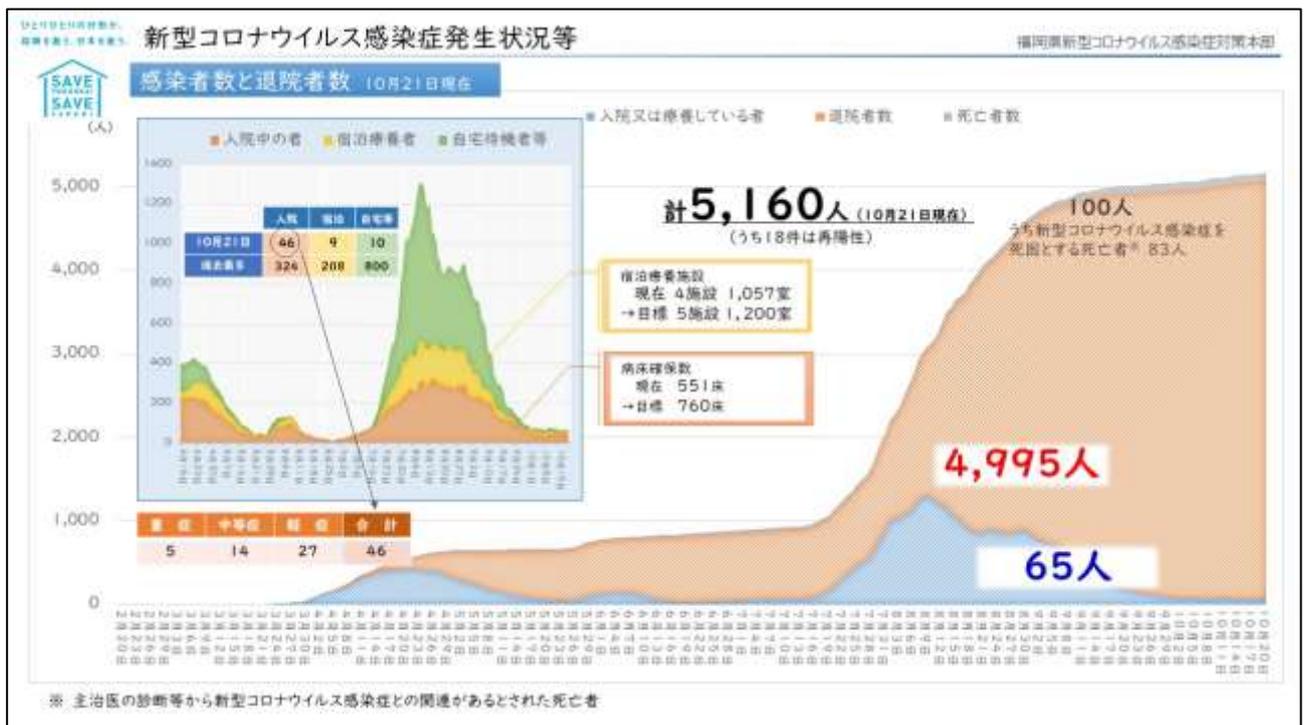
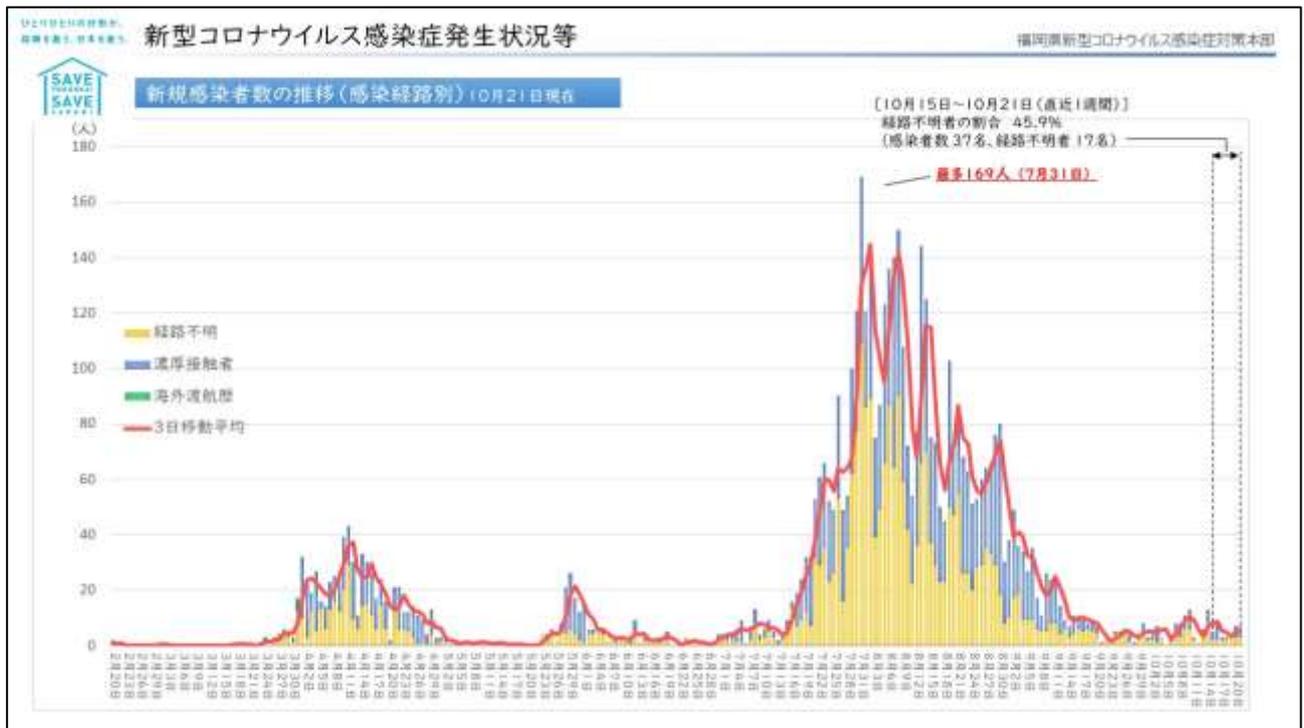
## ■ 定点把握疾患報告数

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	0	0.00	-	17	0.00
RSウイルス感染症	0	0.00	0.00	308	0.10
咽頭結膜熱	23	0.19	0.64	358	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	287	2.39	0.94	2,467	0.78
感染性胃腸炎	382	3.18	1.05	5,398	1.71
水痘	17	0.14	0.85	376	0.12
手足口病	24	0.20	1.09	428	0.14
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	38	0.01
突発性発しん	72	0.60	0.76	1,403	0.44
ヘルパンギーナ	9	0.08	0.21	819	0.26
流行性耳下腺炎	3	0.03	0.33	173	0.05
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	1	0.00
流行性角結膜炎	4	0.15	2.00	166	0.24
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	4	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	9	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	31	0.06
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	-	-

## ■ コメント

- ・今週は、県内で腸管出血性大腸菌感染症の報告が3件ありました。腸管出血性大腸菌感染症の一般的な症状は、腹痛、水のような下痢、血便です。腸管出血性大腸菌は食肉などに付着し、生肉や加熱不十分な肉を食べることで感染しますので、調理する際は、十分に加熱（75℃で1分以上）しましょう。また、患者の便等で汚染された手を介して人から人へ感染しますので、調理時、食事前、トイレおよびおむつ交換後には石けんや流水で十分に手を洗いましょう。
- ・福岡県感染症情報ホームページ([http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc\\_fukuoka/](http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/))では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

# ○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>